

UTILITY MODEL

(11)Publication number : **JP 54-23197 Y1**

(43)Date of publication of application : **09.08.1979**

(51)Int.Cl.

A61L 15/06

(21)Application number : **49-113726**

(71)Applicant : **TAE NAKAJIMA**

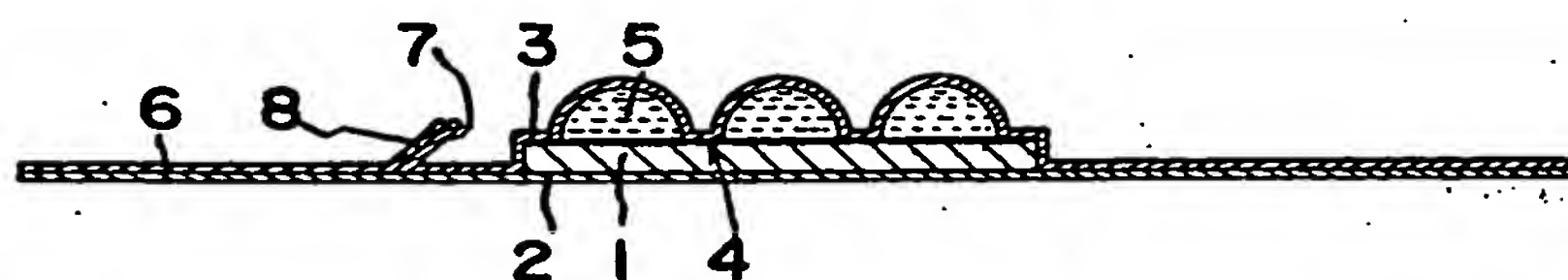
(22)Date of filing : **27.03.1968**

(72)Creator : **TAE NAKAJIMA**

(54) ADHESIVE BANDAGE

Outline:

The adhesive bandage is formed by placing a piece of sterilized dry gauze 1 containing a disinfectant or a therapeutic drug at the center of the adhesive surface of the adhesive tape 2, adhering an immobilizing end to the adhesive surface of the adhesive tape 2, providing an adhesive surface cover 3 so as to cover the gauze 1, and providing a liquid pouch 5 covered by a easy-to-break thin film 4, which is made of a material less stronger than the adhesive surface cover 3, to the portion facing the gauze 1 of the adhesive surface cover 3. In using, when the user strongly presses the adhesive cover 3 to break the thin film 4, the gauze 1 gets wet with a disinfectant solution or sterilized distilled water contained in the liquid pouch 5 to effectively produce the medicinal effect of the drug.



⑫ 実用新案公報 (Y1)

昭54-23197

⑪Int. Cl.²

識別記号

⑬日本分類

庁内整理番号

⑭公告

昭和54年(1979)8月9日

A 61 L 15 / 06

94 A 6

6617-4C

(全2頁)

1

⑮アドヒープ・バンテージ

審 判 昭53-7848

⑯実 願 昭49-113726

⑰出 願 昭43(1968)3月27日

(前特許出願日援用)

⑱考 案 者 出願人に同じ

⑲出 願 人 中島田栄

久留米市東町85

⑳復代理人 弁理士 矢野武

図面の簡単な説明

第1図は本考案アドヒープ・バンテージの第1実施例の一部切欠平面図、第2図は第1図I—I線における拡大縦断正面図、第3図は第1図II—II線における拡大縦断側面図、第4図及び第5図はそれぞれ第2実施例及び第3実施例の拡大縦断平面図、第6図は外袋内に納めた場合の一部切欠平面図、第7図は第1実施例における粘着面カバーを反転して示す平面図、第8図は第7図III—III線における拡大縦断正面図である。

考案の詳細な説明

従来のアドヒープ・バンテージ (粘着性テープの中央部にガーゼを置いたもの) は消毒薬液等を含有乾燥させたガーゼをテープの粘着面の中央部に置き、テープの粘着性喪失を防止すると共にガーゼを保護するため、一部がガーゼ上において重なり合つた上下2枚の粘着面カバーを上記粘着面の粘着性を利用してテープ上に重複させてなるものであるが、ガーゼ及びこれに含ませた消毒薬等は乾燥状態にあるため、傷口に血漿又は膿汁があれば、血漿又は膿汁中の水分がガーゼに含まれている消毒薬を多少とも溶解して消毒機能を発揮させることができるが、これらの水分が全然ないときは消毒薬の機能はほとんど発揮されなかつた。又乾燥状態の消毒薬は包装されていても変質し易い傾向があつた。この考案は、消毒薬の機能を充

2

分に発揮させることのできるアドヒープ・バンテージを提供せんとするものである。

この考案は、消毒薬や治療薬を含有した滅菌乾燥ガーゼ1を粘着性テープ2の粘着面の中央部に置き、固定端を粘着性テープ2の粘着面に貼着すると共にガーゼ1を被覆した粘着面カバー3のガーゼ1に面した部分に、粘着面カバー3以下の強度を有する破れやすい素材よりなる薄膜4で掩われている液囊5を形成し、同液囊に予め消毒薬又は滅菌蒸溜水を収容してなるアドヒープ・バンテージに係る。

図中6は上側粘着面カバーで、粘着面カバー3の先端のつまみ部7に先端のつまみ部8を重ね且つ粘着性テープ2の上側粘着面に基端を粘着させたものである。第6図において9は外袋を示す。

この考案では、負傷したとき或はにきび等の化膿ができたとき、粘着面カバー3が初めから露出しているものではそのまま同カバーを強く押圧し、又外袋9及び上側粘着面カバー6が付属している場合は先ずこれらを破棄した後、粘着面カバー3を露出させ、前記粘着面カバー3が初めから露出しているときと同じ状態とし、その後同じく露出状態の粘着面カバー3を強く押圧すれば、薄膜4は破れやすい素材よりなるために容易にこれが破れて液囊5内の消毒薬又は滅菌蒸溜水等の液体がガーゼ1内に浸潤し、引続き粘着面カバー3を粘着性テープ2の粘着面から剝離し、浸潤した液体によつて湿潤状態となつたガーゼ1が創傷部又は化膿部に押し当てられるようにしながら、粘着性テープ2の粘着面によつて同粘着性テープ2を皮膚に貼着する。

この考案によれば、液囊5を押し潰すことによりガーゼ1を湿潤状態とした後、創傷部又は化膿部に押し当てることができるので、従来のガーゼ中に予め含有させた消毒薬又は治療薬の薬物効果にかえ液囊中の消毒薬又は治療薬による薬物効果を有効に発揮できる効果がある。

3

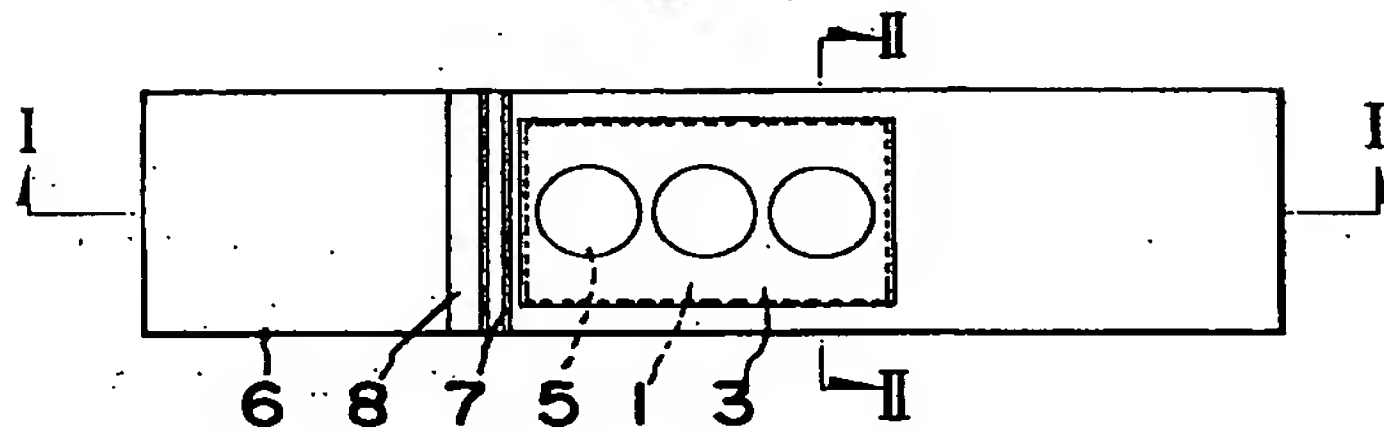
4

⑦実用新案登録請求の範囲

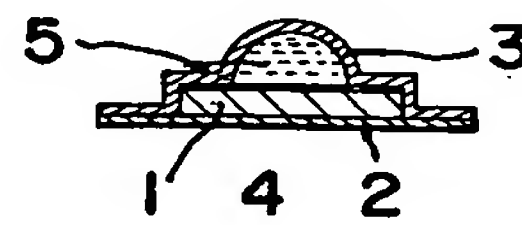
消毒薬や治療薬を含有した滅菌乾燥ガーゼ1を粘着性テープ2の粘着面の中央部に置き、固定端を粘着性テープ2の粘着面に貼着すると共にガーゼ1を被覆した粘着面カバー3のガーゼ1に面し

た部分に、少なくとも粘着面カバー3以下の強度を有する破れやすい素材よりなる薄膜4で掩われている液嚢5を形成し、同液嚢に予め消毒薬又は滅菌蒸留水を收容してなるアドヒーズ・バンデージ。

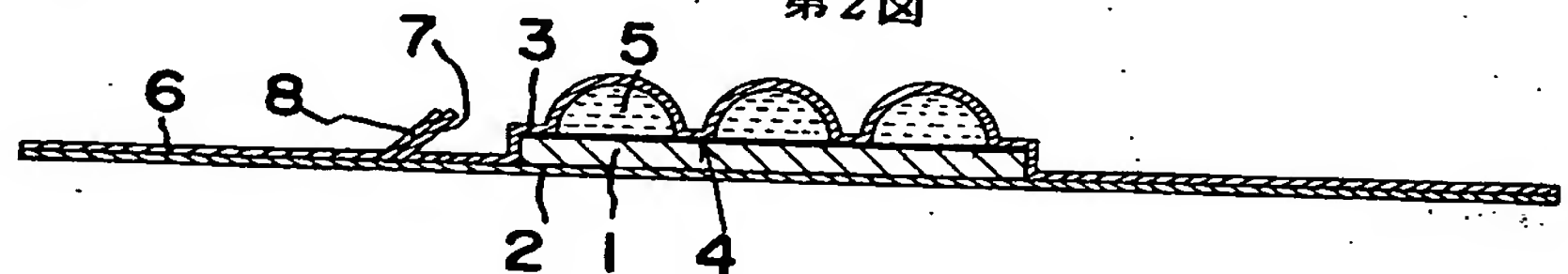
第1図



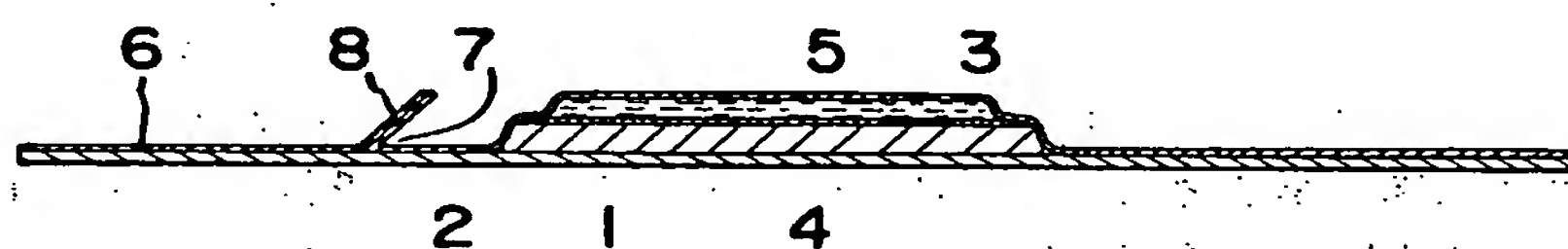
第3図



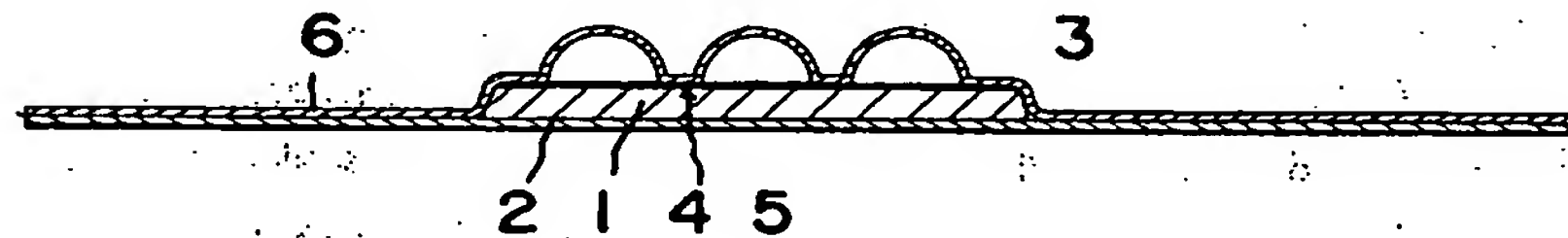
第2図



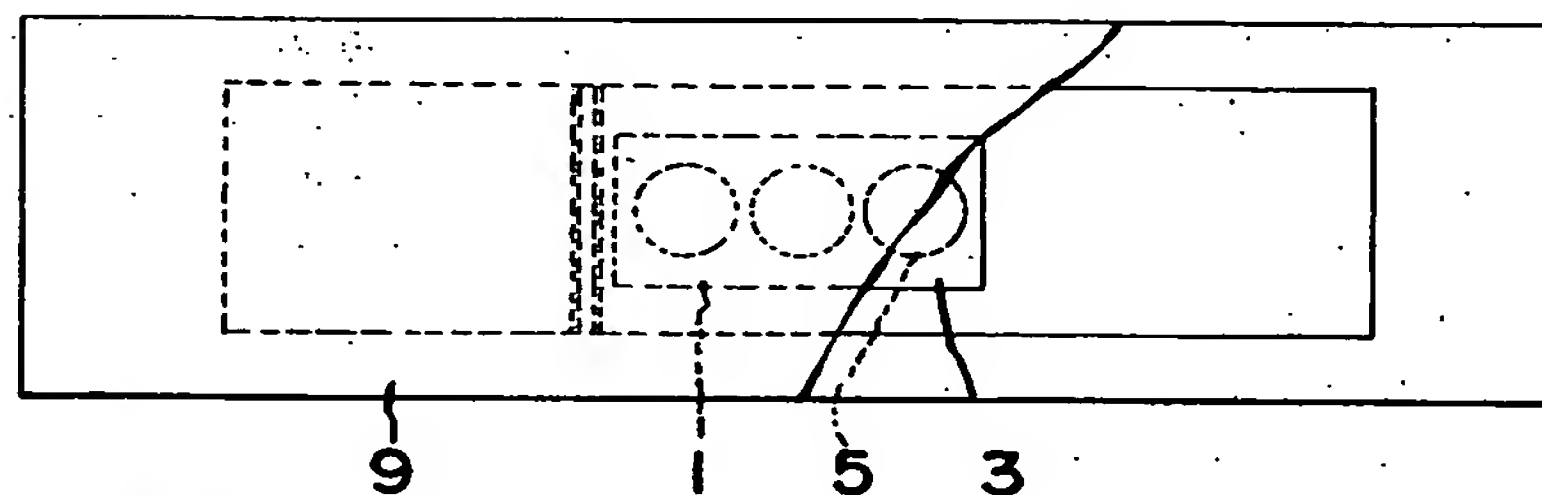
第4図



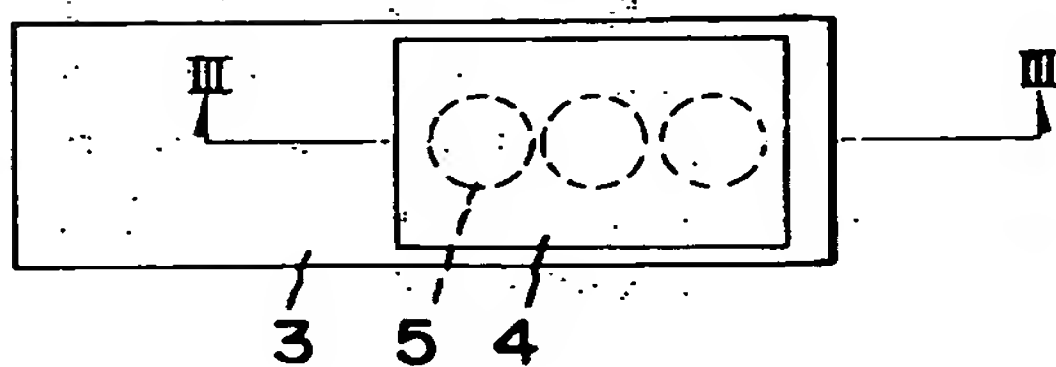
第5図



第6図



第7図



第8図

